

## 平成24年度に建設工事で発生した事故事例（工具・資材による事故）

### 事故概要：

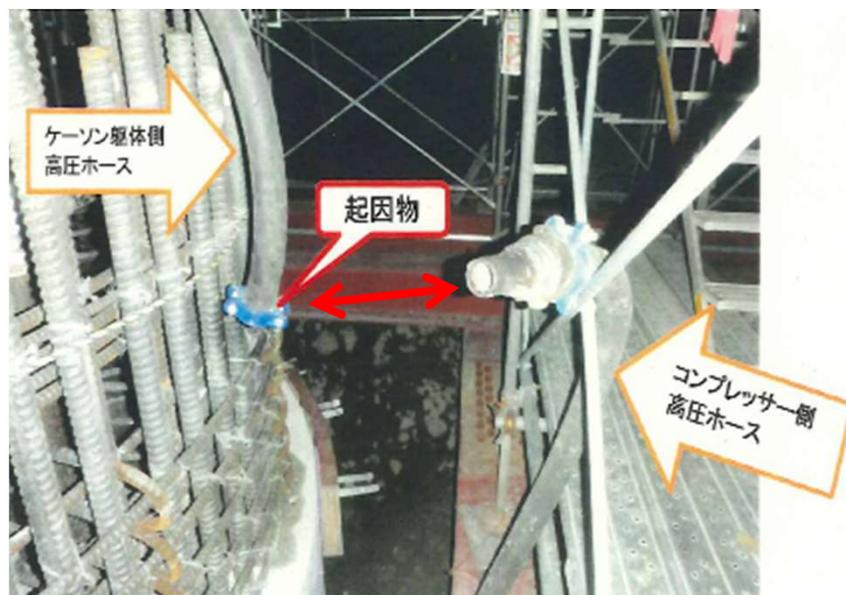
ホースジョイント部のエアリークの点検を行っていたところ、高圧ホースがジョイント部で外れ、ホースが作業員の顔面（眉間）に当たり、かつ、両眼に圧縮空気を浴びた。

### 事故原因：

点検の手順を怠りエンジンを止めず、残圧を抜かないままジョイントを点検した。

### 改善対策：

点検の手順に従い、高圧ホースの点検作業を行う場合は、残圧を抜いてから実施するよう徹底する。



分類：準備工、点検

被害状況：約30日間の加療（右肩関節脱臼）

## 平成28年度に建設工事で発生した事故事例（墜落・転落 による事故）

### 【事故概要】

除雪車の点検中、フロントガラス上方の作業灯の向きを修正するため、取り付けボルトをレンチで緩めようとした際、締め付けが固くレンチが外れ、バランスを崩し地面へ落下、着地時に後方に倒れ込み、車庫の柱に後頭部を打ち付け負傷した。

### 【事故原因】

- ・単独（独断）で作業していた
- ・ヘルメットを着用していなかった
- ・不安定な足場で作業していた
- ・安全教育の不足

### 【改善対策】

- ・単独（独断）作業をしない
- ・ヘルメットの着用を厳守する
- ・安定した足場を確保する
- ・点検作業についても安全教育を実施する



【分類】 準備工、点検

【被害状況】 頭部外傷、頭部挫創 全治1週間

## 令和4年度に建設工事で発生した事故事例（墜落・転落事故）

### 【事故概要】

始業前にヘルメットを被らず現場内に入り、排水機場吸水槽側壁の上から写真撮影していたところ、バランスを崩し土羽法面へ約3m転落し、頭部を負傷した。

### 【事故原因】

- ・KY活動実施前の工事区域内への立ち入り。
- ・ヘルメット、安全帯着用 of 徹底不足。
- ・立ち入り禁止区域の明確化不足及び、立ち入り禁止設備の未設置。

### 【改善対策】

- ・KY活動前の工事区域内への立入禁止の徹底。
- ・KY活動や毎月実施している安全ミーティングにおいて、安全対策の更なる強化を図り、作業員の安全対策における意識向上を図る。
- ・工程毎に工事区域内の作業区域、立入禁止区域を再点検する。
- ・保安施設の設置による立入禁止区域の明確化の強化を図る。

### 事故現場状況



【分類】 準備工 点検

【被害状況】 業者人身 45歳 急性硬膜下血腫 頭部挫創